



有難うございました

さよなら！令和元年度

平成から令和へと元号が変り、目まぐるしく一年が過ぎようとしています。今年もつつがなく様々な行事を行うことができました。その活動においては、塔鼻大介会長・阿部栄司副会長・児玉寿彦副会長という新体制はもとより、地区の皆様の協力があったからこそでした。

時が過ぎていくとともに変化することは必然です。

本年度から環境部が健全育成部に統合されました。

六月最終日曜日、恒例だった「美化リレー」がなくなり、盆前の一斉道路愛護の日に行政区毎に缶拾等を行いました。

「環境美化は心を映す鏡」と言われます。その気持ちは健全育成へと受け継がれていくことだと確信致します。

発行 令和二年三月
編集責任者 村上 深幸
連絡先 ○九七七・七六・二三〇一

立石小代・運動会地区

週間延びました！

九月二十九日は、立石小学校で三世代ふれあい秋季大運動会がありました。

当初は九月二十二日の予定でしたが、台風の接近により一週間延期しての開催でした。

それにもかかわらず、例年のことくたくさんの地区の皆様が運動会を盛り上げてくださいました。

当日だけではなく、区長を中心にグラウンドの草刈り・整備も、児童保護者とともに行いました。

昨年度から児童・世帯数の減少に伴い地区全体で取り組んでいきます。

きれいなグラウンドで元気な児童たちの声がこだまし、みんな一緒に頑張る、楽しんだ秋の一日でした。



生き絆健老まつり

いつまでもお元気で

十月二十七日、立石地区の敬老会「生き絆健老まつり」が行われました。

今年で第十一回目になります。

立石こども園のお遊戯に始まり、大波多さんの舞踊、婦人会の皆さんによる「アヒルの競走」などに加え、今年はAPUの学生サークル「華芸」がゲスト出演してくれました。優雅な中国の舞や珍しい楽器演奏・中国版獅子舞など、暫し時を忘れるほどでした。

学生さんたちの若いパワーをもらっていつまでもお元気で過ごしたいだけだと思います。



健全育成ふれあい祭り・防災フェスタ

十月六日、健全育成ふれあい祭りと防災フェスタが行われました。

健全育成ふれあい祭りでは、今年もグラウンドゴルフ愛好会のご協力のおかげで無事に終えることができました。

防災フェスタでは警戒レベルについて市役所危機管理課の職員から説明を受けました。

お昼は恒例の立石婦人会の皆さんの手作り豚汁に舌鼓をうちながら楽しく過ごしました。



第一五六回忌 山田蘇作先生法要

十一月十八日、立石の教育の恩人と伝えられる「山田蘇作先生」の法要が延隆寺で執り行われました。

今年から立石地区のみで行うこととなりました。



立石小学校六年生と檀家総代さんや立石地区の方々に参加しました。



つながり

私たちは、日々人と会い、ご飯を食べ生活をしていきます。

当たり前前の事は実は決して当たり前ではなく二度と巡り合えない偶然の不思議なこと。

有り難い(めったにない)ことなのです。

有り難い偶然の結果として巡り合えたこのご縁に感謝します。

根底ではつながっているこのご縁に、最後までお付き合いました。ありがとうございました。